

だんだん

アート 格闘の芸術

チン／キン／…ハンマーと石ノミがぶつかる金属音、はじける石片、とびちる汗。作家が渾身の力を込めて打ち、削る石塊は、少しずつ少しずつ、本当に少しずつ形を変えていきます。いつ果てるとも知れない石との格闘の末、芸術は生まれます。石彫シンポジウムは過程も作品です。

主な内容

- [特集] 古文書が見えてきた 2-3
- 十日町市震災復興計画の策定を進めています… 4-5
- 十日町・コモ姉妹都市提携30周年記念式典… 6-8
- 市政事務嘱託員会議が行われました… 9-11
- コンピュータ研修(後期)受講者募集… 12
- 38人が全国大会に出場… 13
- 地域の風～支所からのたより～… 14-15

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

特集 古文書が見えてきた

情報館に寄託（預かり）されている古文書の保存・整理作業が進んでいます。主に加賀屋・蕪木家（西寺町）文書で、点数は約3万点にものぼります。昨年10月の中越大地震で保管していた土蔵が大きな被害を受け、解体して再建されたこととなったことから寄託されたもので、6月から整理作業を進め、7月には虫や雑菌を駆除する薫蒸処理を行いました。

作業に当たっているのは募集に応じたボランティアの皆さんで、中には古文書に触れるのが初めてという人もいます。この加賀屋文書の価値や古文書保存の意義などについて、整理作業にあたる皆さんの感想などを通してお伝えします。



3チームで進める事業

「これはどうでしょう?」「『為』ですね」「次ありますか」「さっきの続きです」...

古文書の整理と聞いていたので、さぞや古めかしい雰囲気で「しゅん」と静まりかえって作業をしているのかと思ったら、その反対でした。とても活気があります。

この日行われていたのは、古文書のタイトルと内容、年号、月日などをカードに記録していく作業で、いわば古文書の「戸籍」作り。情報館に集まった15人ほどの古文書ボランティアの皆さんが、互いに情報交換しながら古文書を読み解き、カードに記録していきます。

集まったのは、ある程度古文書が読める人たちで、「Bチーム」と呼ばれています。古文書ボランティアにはこのほかAチームとCチームがあります。Aチームは帳簿類などの表題をカードに書いていく作業を担当するチームで、帳簿類は楷書で書いてあるので古文書が読めなくても作業ができます。Cチームは「縮裂見本」を分類する作業を担当するチームで、こちらも古文書が読めなくても作業可能です。加賀屋文書の整理は、3チーム合わせて約60人がかわって、数年間にわ

たつて進められる事業です。

小学生でも読める!

古文書整理ボランティアのリーダーを務める丸山克巳さん（南鎧坂・64歳／写真左上）は、「昔から越後縮（カラムシを原料とする高級織物で、明石縮など明治以後の絹織物とは異なります）は小千谷、堀之内、十日町の3市場を中心に取引されました。加賀屋は十日町の縮問屋で、体系的な資料が残っているのはここだけです。現在の織物のルーツである越後縮に関する第一級の史料といえるでしょう。村や家のできごとなどが細かく記録されているのも貴重です」と、古文書を手にしながら加賀屋文書の価値を語ります。

それにしても、古文書というとミズがはいったような字が並んでいて、とても素人には歯が立たない「オタク」の世界に見えるんですが? との質問には、「初めはだれでもそうですよ。古文書にかかわっているうちに、ある日突然読めるようになることがあります。年齢は関係ありません。最近では、小学校6年生から読み違えを指摘されたこともあります（笑）。活字は同じ調子で字が並んでいるので飽きてしまいますが、古文書は肉筆でメリハリがあるので飽きません」ときっぱり。

古文書は麻薬

そんなに面白いんでしょうか? そのあたりを作業している皆さんにも聞いてみました。（敬称略）

山本丑松（五軒新田・79歳）

3年ほど市史編さん事業のお手伝いをして古文書に親しみました。博物館の古文書研究グループに所属していますが、昔の人も結構遊んでいるのが分かるなど面白いですよ（笑）。

数藤 剛（沖立・68歳）

Uターンして、3年前から博物館の古文書講座に参加して古文書に親しんでいます。古いものに新しい発見が潜んでいるのが魅力で



共同作業で解読を進めます

す。
高橋銀一（千手上町・80歳）

古文書講座に入って3年目だとも、なかなか覚えきらんなくての（笑）。昔の人が書いた、その現物を見らるが張り合いだの。

竹田社薫（馬場1・31歳／写真前ページ右）

中学校の美術講師をしています。古文書は初心者です。周りの人たちがスラスラ読んでいるのにびっくりしています。同じように読めるようになりたいですね。古文書は漢字のくずし方が書道とは違うし、こよりひもを作るのにも奥深い技があつて、すごーく勉強になります（笑）。



佐藤英一（中条北原・69歳／Aチームの作業を担当）

12年ほど前に、たまたま県の古文書講座に参加したのがきっかけでやみつきになりました。以来、毎日見ないと落ち着かないですね。反対に気分がすぐれないときでも、古文書を見ると落ち着きます。麻薬のようなもんです（笑）。

古文書も日本語

皆さん、それぞれ学びながら、何より楽しみながら古文書と向き合い、地道な作業を進めています。

加賀屋と加賀屋文書

加賀屋は、今から270年ほど前に創設された商家で、十日町では最大手の縮問屋として栄えました。商いは越後縮にとどまらず、薬、呉服、太物（反物）などの小売のほか、質屋なども手がけて家業を伸ばしました。会津藩からは村役人に任命され、明治初期には戸長（のちの村長）も務めています。明治23年に縮問屋を廃業してからでも織物産業だけでなく、地域の産業振興に大きく貢献しました。

古文書が保管されていた土蔵は、明治33年の十日町大火でも奇跡的に焼け残りました。中には、文化6年（1809）から寸断なく記録されている「大福帳」、寛政10年（1798）から安政4年（1857）に至る「店卸帳」、文化7年（1810）から文政10年（1827）までの「縮勘定帳」、加賀屋における年中行事をまとめた天保13年（1842）成立の「永用年中行事記」などのほか、江戸や京都に商いに出た奉公人からの書状など、膨大な資料が整然と整理・保管されていました。

加賀屋文書は、幅広い活動をした近世商家の資料がほぼ完璧に残されている、十日町地域はもとより近隣でも類を見ない貴重な史料です。

残せば国宝?

今回の震災を契機に、市（情報館）に寄託された古文書は30件ほど。自宅や倉庫の取り壊しに伴い連絡を受けたものです。

丸山さんは、「まだまだ行き場を

なくしている古文書がかなりあるはず」と見えています。そして、「加賀屋のような大規模なものでなくても、それぞれ価値があります。自宅や蔵などの片付けをするときなどに見つけたら、燃やしたり捨てたりしないで、まず情報館（☎750-1510）に連絡をください」と呼びかけています。

とりあえず、家にある古文書に何が書かれているのかを調べてもらうのもいいかも。「燃やせばただの灰、残せば国宝」なんてこともあるかもしれない。

自主防災組織をつくりましょう

自主防災組織は、「自分の命は自分で守る」「自分の地域は自分で守る」という立場から、住民一人ひとりが自主的に防災活動を行う組織です。昨年の中越大震災でも、高齢者の避難誘導や避難所運営に地域コミュニティが大きな力を発揮しました。忘れたころにやってくる天災に備え、各町内などで自主防災組織をつくりましょう。

自主防災組織の活動が被害を最小限にくい止める

関係機関は全力で救助活動を行います。行政が行う救助には限界があります。地域の被害を最小限にくい止めるためには、近隣や地域の人々が協力し合いながら、消火・救出・救護などを行うことがとても重要になります。

自主防災組織は、町内会など地域の組織をいかして結成されるのが一般的です。災害時の防災活動だけでなく、日ごろから災害を未然に防止するための活動や災害に備えた消火訓練や避難訓練などを行います。

昨年の中越大震災でも、高齢者の避難誘導や避難所



運営に地域コミュニティが大きな力を発揮しました。このようなことから、自主防災組織の活動が重要であるということがよくわかります。

自主防災組織の活動

<平常時の活動>

- ・防災に対する知識普及活動（ミニコミ誌の発行、講習会の開催など）
- ・災害を未然に防止するための予防活動（消火資機材などの点検・整備、家具の固定、建物や塀の耐震診断など）
- ・災害発生に備え地域を知るための活動（避難時に介護が必要な人の把握、地域内の避難場所・避難経路の把握、地域の湧き水の位置確認など）
- ・災害発生時の活動を習得するための活動（情報伝達訓練、避難訓練、消火訓練、救出救護訓練など）
- ・災害発生時に備えるための活動（防災資機材や備蓄品の管理など）

自主防災組織はこうしてつくる

具体的な進め方の例は、次の通りです。

- ・集落や町内など地域での今までの災害時の体制を確認する
- ・集落や町内など地域の実情に合った役割分担（組織構成）を決める
- ・役割分担（組織構成）にそった、担当者を決める
- ・組織の規約や行動計画を策定する

自主防災組織を結成したら、市民生活課に連絡してください

- ・組織規約や役員名簿などの提出をお願いします
- ・自主防災組織への支援を現在検討しています

9月30日までに取り組みを

各町内会などで自主防災組織設立に取り組んでください。できるだけ9月30日までに組織を設立し、市に報告してください。中越大震災から1年となる10月23日には、避難訓練などを実施できるようお願いします。



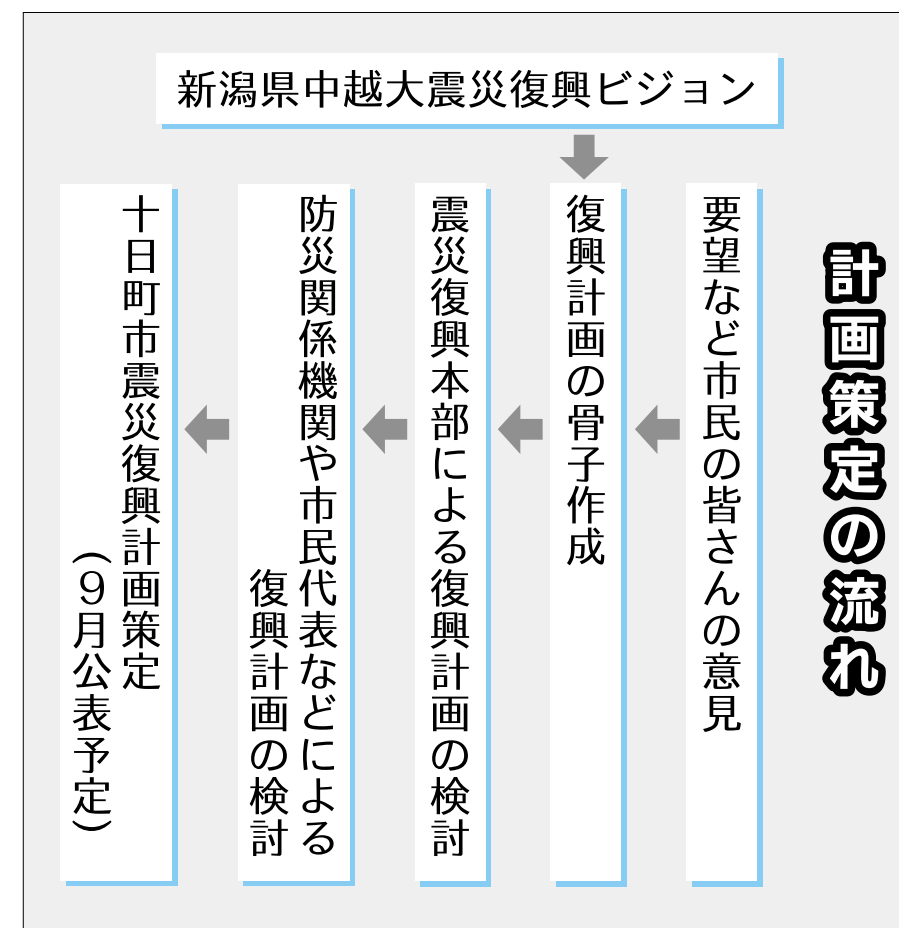
復旧から復興へ

復旧には引き続き取り組みますが、震災前より元気に、安心して暮らせるまちづくりを目指します。復

市民の皆さんの意見を反映します

計画を策定するために、多くの市民の意見をうかがいます。現在までに地区懇談会や仮設住宅入居者・避難市民などとの懇談会を開催し、支所などに寄せられた意見・要望などを集約、市報及び市ホームページ上で震災復興の意見募集を行いました。また防災関係機関及び市民代表などによる計画（案）の内容検討会も開催します。

興は、行政だけでは進められません。市民・企業・行政の役割分担が必要です。



十日町市震災復興計画の策定を進めています

●問合せ●
市民生活課震災復興室
☎757-3111(内線171)

コモ市親善使節団歓迎記念式典 コモ―十日町平和の旅使節団ゴール



岡村松烟氏制作の「平和」の額が十日町市からコモ市に贈られました

イタリア北部に位置するヨーロッパ屈指の高級リゾート地、コモ市。高級絹製品の産地としても知られ、十日町市とは絹織物を仲立ちにして1975年に姉妹都市になりました。

提携30周年にあたる今年、7月22日(金)から25日(月)まで「コモ市親善使節団」(団長…マリオ・パストーレ市議会議長ほか4人と「コモ―十日町 平和の旅」使節団(代表…ルカ・マルキオ氏ほか3人)を迎えて歓迎記念式典を行いました。

11月には十日町市の使節団がコモ市を訪れ、交流をはぐくみます。

姉妹都市交流は世紀を超えて 新たなステップへ

両市を結ぶ友好の絆

1975年2月27日、世界平和と人類の福祉に貢献し、互いに友情と理解を深めることを願って十日町市とコモ市は姉妹都市の盟約を結びました。

以後5年ごとに行われてきた使節団の相互訪問、留学生の相互派遣、十日町・コモ姉妹都市交流協会とフアミリア・コマスカ協会との文化交流、川治小学校とフアビオ・フィルツイ校の姉妹校提携、ロータリークラブの交流など、さまざまな交流が行われてきました。

歓迎行事で 友好を確認

交流30周年を迎えた今年は、特別な取り組みも行われました。

今年5月8日にコモ市を出発し、十日町までの2万2,000キロを走破しながら、世界の16都市に平和への親書を届けた「平和の旅」もその一つです。先の盟約書にうたわれた「世界平和と人類の福祉への貢献」を、勇気をもって示すものとなりました。

2台の四輪駆動車でオーストリア、ハンガリー、ウクライナ、ロシア、



歓迎式典は水を抜いた
キナーレ中央の池で行われました

韓国など世界12か国走破した「平和の旅使節団」(男女4人)は7月22日(金)に十日町市に到着しました。翌23日(土)の市内パレードでは、市民の熱烈的歓迎を受けました。

マリオ・パストーレ市議会議長を団長とする「コモ市親善使節団」は、平和の旅使節団とともに7月22日(金)25日(月)の日程で十日町市を訪問し、市民・関係者と交流を深めました。

23日(土)には、キナーレで「平和の旅使節団歓迎式典・姉妹都市提携30周年記念式典」が行われました。式典では、平和へのメッセージ朗読や、両市の記念品を交換したほか、さまざまな歓迎行事が行われました。

また、ラポート十日町を会場に十日町市とコモ姉妹都市交流協会主催の「コモ市親善使節団歓迎レセプション」が行われ、市民レベルでの友好を深めました。

24日(日)には、森の学校キヨロロや美人林など、市内の特徴的な観光資源を見学し、25日(月)に多くの市民に見送られて、使節団は帰国しました。

飛躍への好機は 11月のコモ市訪問

今年5月に予定していた「日本の音楽と料理」を紹介するチームの派遣が、ローマ法王の逝去で延期となり、11月の使節団訪問と合流してコ



市役所前で保育園児から花束を受け取る使節団一行

モ市を訪れることになりました。

「市民レベルの交流を促進するためには、まずは市民相互の自由で建設的な発想から」という考えのもと、十日町市はコモ市の市民及び企業との、堅固なる友好関係、協力、資源及び文化の相互交流を築く役割を担っています。

十日町市民は姉妹都市・コモ市とコモ市民を誇りに思い、将来にわたる友好の強い絆で結ばれていくことを確信しています。

そのためにも、11月の交流使節団のコモ市訪問を新たなステップにしましょう。

これからの市政を考える

市政事務嘱託員会議が行われました

平成17年度

地域自治組織は、市町村内の一定の区域を単位とし、住民自治の強化や行政と住民との協働の推進などを目的とする組織です。合併協定書で

地域自治組織

また、防災意識の高い今、自分たちの地域は自分たちで守るの精神で、町内会、振興会単位などで「自主防災組織」の設置をお願いします。
(担当：市民生活課)

高速情報通信網整備

私たちの暮らしを安心、安全、便利にするために、たくさんの方がスマートフォンに流れる情報の高速道路を整備するものです。今年度は、公共施設98か所を結ぶ光ファイバケーブルを敷設します。来年度以降は、今年作の情報網から各家庭まで毛細血管のように伸ばして行きたいと考えています。

この情報ネットワークは、新しいまちづくり、地域再生のきっかけと

平成17年度予算

主要な事業や合併によるメリットを中心に説明しました。詳細は、市報7月10日号をご覧ください。
(担当：財政課)

震災対応・防災

5月20日付で市長を本部長とする「十日町市中越大震災復興本部」を設置しました。震災復興本部では、震災前より元気に安心して暮らせるための「震災復興計画」の策定を行います。策定後には、各家庭にダイジェスト版をお届けする予定です。

新市の主要施策 嘱託員会議で説明された主要施策をお知らせします

平成17年度の市政事務嘱託員会議が7月11日(月)から15日(金)にかけて旧市町村別に開催されました。
会議では、平成17年度予算や市の主要施策などを説明し、嘱託員の皆さんから市政に関する質問などを受けました。



川西会場での嘱託員会議

大陸を超えて届けられた 平和のメッセージ

平和使節都市及び「平和市長会議」(国連登録国際組織)の常任加盟都市であり、その副議長を務めるコモ市は、2005年に日本の十日町との姉妹都市提携30周年を迎えます。我々は、親密な関係を築く橋をイタリアから日本に向けて架けたいと考えています。その橋脚の柱は、両国を隔てる長い距離の中に存在するほかの平和使節都市や「平和市長会議」の加盟都市です。平和的共存は、遠く離れて暮らし、末永い対話を確立したいと願う両都市市民の間に堅固な関係を築く基礎となるものです。また文化は、平和関係を発展させるための主要な要素です。当市が設立会員の一つでもあり、当市にその本部を置く協会Volta-Landau Networkセンターは、1995年より国際科学協力プロジェクトに取り組んでおり、軍縮、核拡散防止、持続可能な発展、エネルギー及び水資源に関連した世界的な監視活動を推進してまいりました。コモ市は2005年度、平和概念を拡大及び具体化しようと考えています。コモ市は、この友好メッセージをあてた21都市の市民及び企業と、当市の市民及び企業との、堅固なる友好関係、協力、資源及び文化の相互交流を築くお手伝いをいたします。

コモ市長 ステファノ・ブルーニ

姉妹都市提携30周年を記念したミッションとして「平和・友愛・連帯」のメッセージを平和的共存を願う世界12か国の16都市に届けた「平和の旅」が7月23日(土)、最終ゴールの越後妻有交流館キナレに到着しました。2年の準備期間と70日間・2万2,000キロの走破の果てに成し遂げた「平和の旅」を迎える職員の胸中は…。

平和の旅使節団を迎えて
コモの若者が大陸を走破して十日町にやってくる…。最初にこの計画を知ったときから、まだ見ぬ若者の無事を祈る毎日が始まりました。
5月中旬、ウズベキスタンでの反政府暴動が報じられたころ、彼らはちょうど現場近くにさしかかっていました。「危険な場所にわざわざ平和を唱えに出かけるのはあまりにも無謀」「平和が壊れかけた場所だからこそ、立ち寄る意義がある」など「平和の旅」の意義について私たちの職場でも意見が飛び交いました。
日本に到着後、リーダーのルカ・マルキオ氏は旅の様子について「2万2,000キロを走ったので苦しい場面はたくさんあった。中国に車での入国を拒否され14日間カザフスタンの首都に留まったこと。入国をあきらめてう回したシベリアでの夜の寒さ。悪路でのタイヤ破裂、沼へのダイブなど、数えきれない苦難を乗り越えてきた」ことを話してくれました。しかし、「今回のミッションの重要性を4人全員がしっかりと認識していたからこそ、目的を完遂できた」と誇らしげに語ってくれました。
旅の最終章、4人が韓国釜山から下関に入国する際、入管や国際免許証書換え補助のために私を含む市の担当者2人が現地に出かけました。旅

の過酷さを物語るかのように、砂塵にまみれ、ガラスはひび割れ、バンパーに赤錆の浮いた車体を見たときは胸を打たれました。無論、彼らとの無事の対面を第一に喜んだことは言うまでもありません。
さらに、7月23日(土)の十日町市街地での最終走行と記念式典では、多くの皆様から祝っていたことが、彼らへの最大の賛辞となりました。「平和の旅」は無事ゴールを迎え、今は彼らが届けた「平和のメッセージ」が十日町市に残されています。コモ市の若者が十日町市民に伝えたかった「平和・友愛・核廃絶」など、国境を超えた普遍の目標に私たち一人ひとりが立ち上がる時、姉妹都市の間に存在するあらゆる障害は、いとまたやすく消え去るであろうと信じています。

観光交流課 小林 充



最終走行にて市民からの花束贈呈

市政に関するQ&A

嘱託員会議で出された質問票にお答えします

震災復興支援

Q 壊れた鎮守様の石段や集落センターの震災復旧の支援をしてほしい。
A 鎮守様や観音様などは、集落センターと同じように、昔から地域のコミュニティの場として位置づけられています。これらの復旧支援は、市としても新潟県中越大地震震災復興基金の事業メニューに含めるよう強く要望しています。
事業メニューとして採択されるかは未定ですが、採択される場合を想



震災で倒壊した神社の鳥居（田川町1）

定して、関係書類・写真などは整備しておいてください。
（担当…総合政策課）

自主防災組織

Q 自主防災組織はどうしても設立しなければならぬのか。小さな集落では、無理だと思うが。
A 自主防災組織の設立は任意です。しかし、災害時の救助には限界があるため、どうしても「自分たちの地域は自分たちで守る」の精神で防災

組織を設立し、いざというときに備えていただく必要があります。
自主防災組織を作るには、すでにある町内会や振興会などの組織を基に組み入れて行く方法と、新たに立ち上げる方法があります。当地域は、従来ある組織に組み入れていく方法が自然ではないかと考えています。
（担当…市民生活課）

Q 地区消防団があるため、自主防災組織を作らなくてもよいのではな

いか。もし作るとしたら、消防団の位置づけはどのようになるのが望ましいのか。
A 消防団は、災害時に消火や救助などを常備消防とともに優先的に実施します。消防団には自主防災組織に対して、災害時における協力関係機関として、また平時におけるアドバイザー的な役割としての2つの立場が期待されると考えます。したがって、自主防災組織とは別の組織となるので、ぜひ自主防災組織を立ち上げてください。
（担当…市民生活課）

消防団は、自主防災組織においては、平時時のアドバイザー的な役割を担うことが、適当ではないかと考えていますので、位置づけもそのような形が望ましいと思います。

避難場所

Q 地区に集落センターは、1か所です。安全に避難できる場所の選定はどのようにしたらよいのか。
A 今後、各地域で中越大地震時にどこに避難したかなどの聞き取り調査をします。その際に、近くの学校などが適当かどうかなどについて、相談します。
（担当…市民生活課）

震度計の設置場所

Q テレビによる十日町市の震度速報が、他市町村に比較し遅く感じる。設置場所は適正か、測定機械の感度の適正化もお願いしたい。
A 震度計は、気象庁が現地を確認して設置したものです。測定機械の感度は、6月にメンテナンスが行われているので、心配ないものと考えています。
（担当…市民生活課）

高速情報通信網

Q 高速情報通信網が完成すれば、共聴アンテナがいなくなるのか。
A 各世帯までの高速情報通信網を整備し、ケーブルテレビ事業のサービスを受ければ、共聴アンテナは不要となります。
（担当…総合政策課）



四日町市営住宅

市営住宅

Q 四日町市営住宅の建て替えはいつごろになるのか。
A 1棟は平成17年度に設計を行い、18年度に着工、19年度に完成の予定です。
（担当…建設課）

医療費助成

Q 医療費助成事業について、もう少し詳しくお知らせ願いたい。
A 市では、小児にかかる医療費について、入院の場合は一日につき1,200円、外来の場合は一回につき530円の負担で受けられます。さまざまな助成制度を設けています。助成を受けるには申請が必要です

Q 戸数の少ない町内は、役員が重複してもよいのか。
A 役員は重複してもかまいません。例えば、衛生班と清掃班を衛生・清掃班としたり、連携調整班の業務は副会長が担当し班は設置しないしたりするなど、実情に合わせてまとめるはどうでしょう。
（担当…市民生活課）

Q 自主防災組織は、定期的な会議が必要か。自主防災組織と消防団など別々に会議が必要か。また、既存の消防団組織に含まれるような組織であれば取り組みやすいと考えるが。
A 自主防災組織は、定期的な会議を実施することが理想ですが、総会は町内会の総会と兼ねるほか、防災訓練の打ち合わせも町内会の定期的な会合のときに済ませてしまうなど、地域の実情に合わせて実施してください。
（担当…市民生活課）

Q 9月末までに設立するよう要請があるが、それまでに形ができるか不安がある。
A 9月末までに設立していただければ幸いですが、地域の実情もあると思います。遅くとも年内には取り組みをお願いします。
（担当…市民生活課）

検討してほしい。
A 嘱託員の皆さんの意見を参考に、予算の範囲内で検討します。
（担当…総合政策課）

Q アパートの住人が多いため、配布物にアパート名や何号室などを明記してほしい。
A 行政区内の世帯数は、嘱託員の皆さんに報告をお願いしています。住民票をおかない場合もあるので、今後も資料を配布する世帯は、嘱託員の皆さんに把握をお願いします。
（担当…総合政策課）



松之山会場で説明をする田口市長

頂点目指して夢舞台に挑め！ 38人が全国大会に出場

スポーツ全国大会

7月・8月に開催されるスポーツ全国大会に出場する選手たちにエールを送ろうと7月26日(火)、十日町保健センターで激励壮行会が行われました。この夏、市内からは33人の小・中学生と高校生がスポーツの全国大会（5大会・3種目）に出場します。晴れ舞台での活躍が期待されます。

出場大会と選手名・所属は次の通りです。 ※敬称略

●平成17年度全国高等学校総合体育大会

▼空手道（8月3日(水)～5日(金)千葉県浦安市）
…児玉有里、高橋直一（以上十日町高）、南雲豊（十日町総合高）、市川美樹（松代高）

▼陸上競技（8月2日(火)～6日(土)千葉県千葉市）…南雲啓太、遠田祐貴、阿部竹雪、田村英晃、村山未有（以上十日町高）、小川将吾、小島信義（以上十日町総合高）、鈴木龍也（八海高、南中出身）、林洋介（八海高、南中出身）

▼相撲（8月2日(火)～4日(木)千葉県木更津市）…村山達也（海洋高、下条中出身）

●平成17年度全国高等学校定時制通信制陸上競技大会（8月11日(水)～14日(日)東京都国立競技場）…池田愛子、阿部和之、小海和宏（以上十日町高）



●第13回全国中学校空手道選手権大会（8月20日(土)～21日(日)高知県高知市）…田辺貴大（川西中）、相沢祐樹、市川銀次、高澤慎太郎（以上松代中）

●第5回全日本少年少女空手道選手権大会（7月31日(日)東京都武道館）…中條美月、高橋寛行（以上千手小）、春日数紗、柳和真（以上吉田小）、庭野慎吾（東小）、村山夏穂、村山萌依（以上西小）、松井美咲（十日町小）、服部千花（田沢小）

●第21回わんぱく相撲全国大会（7月30日(土)～31日(日)東京都両国国技館）…田中晁紘（水沢小）、児玉達義、佐藤崇（以上吉田小）

芸術・文化全国大会

全国大会はスポーツだけじゃない！アートの町・十日町の若き力が全国で爆発！この夏、市内からは5人の高校生が芸術・文化の全国大会（3大会・2種目）に出場します。晴れ舞台での活躍が期待されます。

出場大会と選手名・所属は次の通りです。 ※敬称略

●第29回全国高等学校総合文化祭

▼写真部門（7月27日(水)～29日(金)青森県むつ市）
…柳鮎美（松代高）

▼新聞部門（7月27日(水)～29日(金)青森県青森市）
…中沢恭子（松代高）

●第12回全国高等学校写真選手権大会

「写真甲子園2005」（7月26日(火)～29日(金)北海道東川町）
…吉樂佳代子、江口あゆみ、保坂友紀（以上十日町総合高）

※編集の都合上、全国大会の入賞者は次号以降に掲載します

17年度 情報館主催

コンピュータ研修(後期) 受講者募集

大勢の皆さんから気軽にパソコンにふれていただくきっかけとして、コンピュータ研修を開催します。パソコン操作とインターネット入門のための基礎講習のほか、ワード（文書作成）やエクセル（表計算）、ホームページビルダー（ホームページ作成）などの入門講座と、ワード・エクセルの応用講座があります。情報館のパソコンを実際に操作しながら学習します。ぜひご参加ください。

◆対 象

パソコン初心者で、マウスやキーボード操作に不慣れな人、文書作成や表計算などの操作を覚えたい人、自分のホームページを作ってみたい人

応用講座は入門からのステップアップをしたい人

◆会 場 十日町情報館

◆受講料 4,000円（テキスト代含む）

◆申込み方法 申込書・はがきで受け付けます

情報館にある申込書を記入・提出するか、はがきに次の①～⑥を記入・郵送してください。①希望講座名②希望日程③郵便番号④住所⑤氏名⑥電話番号
※複数の講座を希望する場合、それぞれ別々に申込んでください

◆申込み締切り 8月21日(日)（当日消印有効）

※結果は8月26日(金)までにお知らせします

※定員を超えた講座は抽選となります（先着順ではありません）

【定員に達しない講座は

電話・窓口での申込みを受け付けます】

8月27日(土)午前9時30分から、先着順で受け付けます。

※満員の講座はキャンセル待ちを受け付けます

※申込みが5人以下の講座は中止することがあります

◆申込み・問合せ

十日町情報館（〒948-0072西本町2） ☎750-5100

講 座 名	内 容	期 日	時 間	定 員
パ ソ コ ン & インターネット 入 門	電源の入れ方・マウスの操作・文字入力から始めます。ホームページの閲覧や情報の検索、電子メールの送受信を講習します。	9月6日(火)・7日(水)・8日(木)	午後2時～4時	い ず れ の 講 座 も 18 人
		9月21日(水)・22日(木)	午後1時30分～4時30分	
		10月4日(火)・5日(水)・6日(木)	午後7時～9時	
		10月12日(水)・13日(木)・14日(金)	午後2時～4時	
ホームページ作成 入 門	ホームページ作成ソフトのホームページビルダーの基本的な使い方を、実際にホームページを作成しながら学びます。	11月8日(火)・9日(水)・10日(木)	午後7時～9時	
		9月27日(火)・28日(水)・29日(木)	午後2時～4時	
ワード(文書作成) 入 門	文書作成ソフトWordの基本的な使い方を講習します。体裁を整え、写真を挿入するなどして、見栄えの良い文書作成の方法を学びます。	10月25日(火)・26日(水)・27日(木)	午後7時～9時	
		9月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)	午後7時～9時	
		9月13日(火)・14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後2時～4時	
		10月18日(火)・19日(水)・20日(木)・21日(金)	午後2時～4時	
ワード(文書作成) 応 用	基本操作から一歩進み、より高度な文書作成をマスターします。	11月8日(火)・9日(水)・10日(木)・11日(金)	午後2時～4時	
		11月15日(火)・16日(水)・17日(木)・18日(金)	午後7時～9時	
エクセル(表計算) 入 門	表計算ソフトExcelの基本的な使い方を講習します。実際に集計表やグラフ作成を通して、Excelの機能の一端を学びます。	9月27日(火)・28日(水)・29日(木)	午後7時～9時	
		12月1日(木)・2日(金)	午後1時30分～4時30分	
		9月13日(火)・14日(水)・15日(木)・16日(金)	午後7時～9時	
		10月4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)	午後2時～4時	
エクセル(表計算) 応 用	表計算ソフトExcelの基本操作から一歩進み、より高度な機能の活用をマスターします。(複数シートの活用、関数、グラフ設定、データベース機能など)	10月18日(火)・19日(水)・20日(木)・21日(金)	午後7時～9時	
		10月25日(火)・26日(水)・27日(木)・28日(金)	午後2時～4時	
		11月15日(火)・16日(水)・17日(木)・18日(金)	午後2時～4時	
		10月12日(水)・13日(木)・14日(金)	午後7時～9時	
		11月26日(土)・27日(日)	午後1時30分～4時30分	
		12月6日(火)・7日(水)・8日(木)	午後7時～9時	



交通安全協会女性部



山下アイ



清水ノリ子

「花と緑のまちづくり」をテーマに開催された第5回花のアートコンクールは、ガーデニング部門（団体の部・個人の部）及びコンテナガーデン部門の2部門に、合わせて24作品の応募がありました。7月27日（水）に審査会が行われ、30日（土）にはひだまりプール前で表彰式が行われました。受賞者（団体）は次のとおりです。（敬称略）たくさんのご応募ありがとうございました。

なお、今回の作品は8月16日（火）（予定）まで、ひだまりプールで展示しています（ガーデニング部門は写真展示）。ぜひご覧ください。

- ◎ガーデニング部門
- 団体の部（応募8）
- 最優秀賞 十日町地域川西
交通安全協会女性部
- 優秀賞 千手小学校
支援ボランティア
- 特別賞 南台町内会
- 個人の部（応募6）
- 最優秀賞 山下アイ（学校町）
優秀賞 南雲要子（美咲町）
特別賞 田村ヒロミ（南台）
- ◎コンテナガーデン部門（応募10）
- 最優秀賞 清水ノリ子（学校町）
優秀賞 南雲要子（美咲町）
特別賞 櫃間ヒサ（中屋敷）

彩り華やかに花のアートコンクール

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

地域の和合とパワーの競演

第30回 湯島大運動会

7月23日（土）、第30回を数える松之山地域の湯島大運動会が松之山グラウンドで開催されました。真夏の太陽が照りつける午後、幼児から高齢者まで地域住民総参加により、地域の和合とパワーの競演となりました。今年も地区対抗競技の4種目では、白熱した戦いが繰り広げられました。大運動会の様子を写真で紹介いたします。



湯島大運動会
ゆるみんハート

まつのやま

松之山支所
☎596-3131

第19回 真夏の雪祭り



春から保存しておいた雪で広場を作り、雪上でゲームを行います。夏の暑い1日を雪の上で涼しく遊んでみませんか。

日時 8月15日（月）午前10時30分～
会場 大蔵寺高原特設会場
内容 雪上綱引き、パン食い競争、ビンゴ大会、岩魚つかみ取りほか
※豪華賞品多数
※ゲームの参加受付は当日会場で
問合せ 松之山観光協会 ☎596-3011

自治宝くじ助成で太鼓を整備 湯山ぶなつこ太鼓

湯山集落の湯山ぶなつこ太鼓では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を受けて太鼓を購入しました。この助成事業は、コミュニティの健全な発展のため、宝くじの収益金が利用されているものです。湯山ぶなつこ太鼓の活動は、集落を巻き込んだ各種事業のほか、福祉施設への訪問活動など積極的な活動が認められ、今年度の助成対象となりました。



今回の助成を受けて購入した太鼓は、ハイテク太鼓6台、二丁掛太鼓2台、立奏台やチャンチキなどです。7月中旬、待ちに待った太鼓が届きました。「今までは活動のたびに他団体から太鼓を借りていましたが、これからはいつでも思う存分に太鼓を打つことができます」と会員からは喜びの声が聞かれました。9月の秋祭りに太鼓のお披露目を行う予定です。

お騒がせしています 工事が進む 千手中央コミセン

気候の良い時期にできるだけ工事を進めたいことから、現場には車両が入りしつたりさまざまな音などが発生したりし、周辺の皆様には大変お騒がせをしております。

今後、安全面に十分な注意を払いながら工事を進めますので、しばらくの間お許しをお願いします。

クレーンおそれるの？

現在、施設の南側部分「ホール」の場所は、東西南側がスッポリと灰色のシートで覆われて中までは見えません。

その足場の中では、柱や壁の配筋作業やコンクリートの打込み作業、配管のために壁などを貫通するスリーブ工事が行われています。

現場の中心部では、大型25トンクレーンが、忙しく資材をつついています。

「あの真ん中のクレーンはどこから脱出するのか？」という質問をいただきました。



さながら「おりの中のクレーン」（7月21日（木））

問合せ 教育委員会川西事務所
☎768-2167



村山 彪琉 ちゃん
むらやま たけるちゃん
平成14年11月12日生まれ
土市第3

機関車トーマスがだい好き！運転が得意なたけるちゃんのハンドルさばきは、お父さん顔負けです。保育園で遊ぶのが1番の楽しみかな。



2



増田 美海 ちゃん
ますだ みみちゃん
平成14年6月25日生まれ
松之山

ディズニーのダンボがお気に入りのみみちゃん。カエルのうた、じょうずに歌えるよ。お父さんが作っているしんこ餅がみみちゃんの大好物です。

ときめき ネットワーク

金子歩美さん
1982年生まれ
千手保育園勤務

前回の押木拓巳さんからバトンタッチ

子どもとともに成長していきたい

月からはたんぼ組（3歳児）で担任の先生をサポートしています。たんぼ組の19人は元気でおしゃべり大好き、すなおでこっちの話もきちんと聞いてくれます。働き始めてからずっと見ている子もいるので、成長していく様子がよくわかりますね。「あゆみ先生、いっしょに遊ぼう！」って子どもが声をかけてくれると、うれしいですね。みんな、いろんなお話をしてくれるので、毎日の会話も楽しいです。子どもたちと話を合わせたり、子どもたちといっしょになって遊んだりするため、日曜の朝なんかはついテレビを見ちゃうんです。子どもたちが言っていたヒーローはこれなんだってね。2年後、たんぼ組19人の卒園式はぜひ見てみたいですね。いろいろ思い出して、きつと涙が出ちゃうんだろうな。



保育園のときに好きな先生がいたんです。そんな保育園の先生になりたいなあって中学生のころから思っていました。

長野県の短大を卒業後、千手保育園の臨時職員として働き始めて3年目。職員や保護者の皆さんをはじめ、周りの多くの人に助けられて、これまで何とかやっていくことができました。4

自分の歯が20本以上あると、食事もおいしく食べることができると言われています。そこで、厚生労働省と日本歯科医師会では、人生80年時代を受けて80歳まで20本の歯を保つことを目標とした「8020運動」を提唱しています。しかし、平成11年県民歯科疾患実態調査によると、80歳で平均8・82本しか残っていないのが現状です。歯が失われる原因の半分以上がむし歯です。むし歯は、細菌が出す酸によって歯が溶かされて発生する病気です。生涯に渡って食生活を楽しむためには、歯が生える時期からのむし歯予

80歳になったとき、おいしく食べられますか？



問合せ 健康支援課母子保健係
TEL757-3111（内線123）

防が大切です。

**むし歯に
なりやすい部分は？**

- ・歯と歯肉の間
- ・歯と歯の間
- ・奥歯の溝
- ・歯並びの悪い場所



むし歯を予防するには？

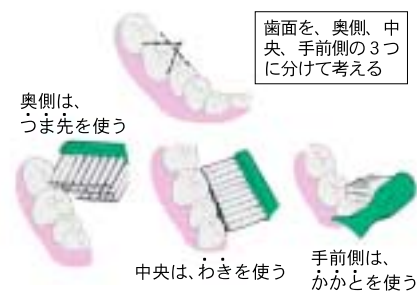
①食後ははいねいに歯をみがきましょう。

⑤定期的に歯科医院で歯を見てもらいましょう。



②糸ようじなどで歯間の歯こうを取り除きましょう。
③甘いおやつと飲み物を控えましょう。おやつはだらだら食べず、食べ終えた後は歯をみがきましょう。
④フッ素を使って歯を強くしましょう。フッ素は歯を溶かす酸の生産を抑え、抗菌作用もあります。

〈みがきにくい奥歯のみがき方〉



千手地区は、旧川西町の東部最南に位置し、中島町、山野田、発電所通り西・東、南台、千手栄町、朝日町、四郎兼、東善寺、千手上町、中央町、田中町、神社町、学校町、中屋敷、寺尾、木島、美咲町、沖立、伊友、高原田、坪山、霜条、鶴吉などの27集落から成りたっています。「千手」の起源は定かではありませんが、弘仁初年（810）、大字水口沢23戸・東善寺3戸・中屋敷15戸・山野田2戸・上新井7戸があったと伝えられており、約1、200年前の延暦20年、ときの征夷大將軍・坂上田村麿呂が千手観音堂の建立と共に開発したものでないかと伝えられています。妻有大橋のたもとには、大正8年から当時の鉄道省が20年の歳月をかけて築営したJR千手発電所があります。建物は長さ135m・幅30m・高さ32m、有効落差は53mあります。すえられていた発電機は3・7万キロワットのものが5台、一台の



夜店を見て歩くのも、祭りの楽しみの一つです

重量は約1、000トンとされています。この出力は、常時9万キロワットで、最大出力は12万キロワットになります。使用する水量は、1秒間に200mで、水道に使用すれば、1億人に給水することが可能です。また、伊友には、征夷大將軍・坂上田村麿呂が、陸奥を平定しての帰る途中のある夜、護持する千手観音が「この地にとどまりたい」と告げたため、一堂を建立して安置したと言われている千手観音堂があります。毎年7月16日、17日の十七夜祭りは有名で、善男善女の信仰を受けています。



千手地区 （旧川西町）

- ・中島町
- ・山野田
- ・南台
- ・千手栄町
- ・朝日町
- ・四郎兼
- ・東善寺
- ・千手上町
- ・中央町
- ・田中町
- ・神社町
- ・学校町
- ・中屋敷
- ・寺尾
- ・木島
- ・美咲町
- ・沖立
- ・伊友
- ・高原田
- ・坪山
- ・霜条
- ・鶴吉
- ・西・東ほか



石原裕次郎号がやってきた

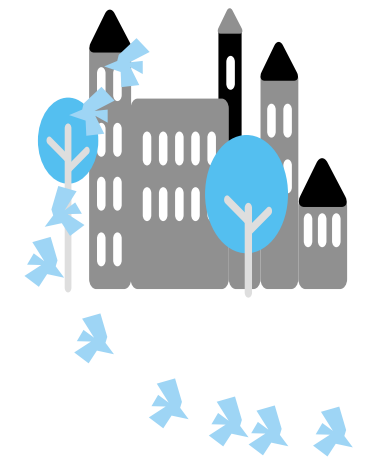
阪神・淡路大震災の際に兵庫県芦屋市に贈られた移動入浴車「石原裕次郎号」が7月21日(木)、芦屋市から駅通り商店街振興組合に引き渡されました。芦屋市が引き取り手を募ったところ、全国各地から多数の希望がありましたが、被災地から被災地へという意味も込めて、駅通り商店街が選ばれました。石原裕次郎号は、新車のトラックを2,500万円かけて改造したもので、リフトや手すりも設置され、身体障害者や高齢者も使用が可能です。駅通り商店街振興組合理事長の根津定二さんは、「湯舟の中に市内の温泉をくみ入れ、仮設住宅の人たちに提供したい。将来的には高齢者や障害者の人たちにも活用してほしい」とさまざまな活用法に思いを巡らせていました。

石彫シンポジウム作家展開催中
開催中の第11回十日町石彫シンポジウムに参加している作家の作品展が、8月21日(日)までギャラリー6坪(十日町駅西口前)で開かれています。
石の彫刻のほか、ブロンズ、れんがなど、材質の違う作品がコンパクトな展示室いっぱい配置されていて、作家の思いが直接伝わってくるような臨場感があります。訪れた見学者は、個性あふれる彫刻を間近に見られたことに「いいね」と身をかがめ、真剣に作品と向き合っていました。



梅雨明け告げる、まつだい観音祭

7月23日(土)・24日(日)の2日間、松代地域でまつだい観音祭が開催されました。商店街を走る旧国道には露店が軒を連ね、松代小学校児童によるマーチングや稚児行列、農耕歴史行列などが行われました。
旧松代町を東西に走り、上杉謙信の時代に高田から六日町へ向かう軍用道として重要な役割を果たした「古道・松之山街道」。17世紀になると、現在集落のある犬伏、松代、蒲生は宿駅村となり、やがて各地の物産を集散する市場が立つようになりました。7月半ばの市場では、松代地内の堂に安置する観音様の例祭も行われ、観音市と呼ばれるようになりました。まつだい観音祭は、この名残を現在に伝えるものです。松代は観音祭で梅雨が明け、本格的な夏を迎えます。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

アルビレックス新潟がキャンプ

サッカーJ1のアルビレックス新潟が8月1日(月)～6日(土)の6日間、当間多目的グラウンド「クロアチアピッチ」でトレーニングキャンプを行いました。昨年に続き、2年連続2回目の十日町市キャンプです。1日には、反町康治監督や選手など約40人が現地入りし、ホテルベルナティオ別館前で歓迎セレモニーが開催されました。歓迎の花束を受け取った反町監督は、「震災復興の意も込めやって来た。スキルアップ(技術向上)したい」とあいさつ。キャンプの決意を語りました。期間中はサッカー教室や練習試合も行われ、市内外から多くのサポーターが連日応援に訪れていました。



新十日町の観光地を巡る

7月27日(水)、合併後の十日町市の観光スポットをまわる企画「一日観光資源めぐり」市民の夏休みが「行われました」16人の参加者を乗せたバスはキナーレを出発し、松代城、美人林、清津峡など、代表的な観光地と道中に点在する大地の芸術祭の作品群を巡りました。川西地域から参加した男性は、「今まで見たことがない場所へ行けたことが大変素晴らしいです」と語り、最後の見学スポットゆくら妻有で温泉につかって旅の疲れをいやしていました。



市内最初の地域協議会が中里で発足

8月1日(月)、市内5地域のトップを切って中里地域協議会が発足しました。中里総合センターで行われた初会合では、地域内から選ばれた協議会委員24人を代表して柳良二さん(田沢本村)に田口市長から委嘱状が手渡され、協議会の条例・規程や他団体との連携、今後の運営方法をなどを話し合いました。また、会合前には新潟大学助教授の田村秀氏による講演「これからの地方自治のあり方」が行われました。
松之山地域は8日(月)に初会合が行われ、12日(金)には松代地域の初会合が行われます。地域協議会ではこの日をスタートとして行政と市民の協働によるまちづくりを進めます。



あかね園増床工事しゅん工

あかね園小規模生活単位型施設の増築工事が完了し、7月20日(水)にしゅん工式が行われました。昨年8月の着工以来、地震や大雪のため大幅に工事が遅れていましたが、6月30日(木)、ようやく完成となりました。市内では、三好園しんぎに続いてのユニット型(個室)44室の新設です。式の中で、あかね園の渡辺春吉理事長は、「園の論議は『あかるく・かしこく・ねつしん』です。あかね園は地域の財産だと思っています」と話していました。



上町町内会



新水部落会

上町と新水がコミュニティ助成で神輿を整備

上町町内会と新水部落会では、今年、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて町内子ども神輿を整備しました。両町内は今回の神輿整備を契機に、年代を超えた地域の絆をこれまで以上に強いものとし、コミュニティ活動を通じて地域の活性化をさらに図っていきます。

コミュニティ助成事業とは、(財)自治総合センターが自治宝くじの普及・広報とともに、コミュニティ活動の健全な発展を図ることを目的に行っている助成事業です。宝くじは、神輿のほか公園遊具や文化活動設備、防災設備、緑化活動、各種イベント開催など、地域コミュニティ組織を対象にしたさまざまな地域づくりに役立っています。

池谷に援農ボランティア
過疎に加えて震災に悩む池谷集落を支援しようと7月16日(出)18日(海の日)、ボランティア9人が農道の草刈りなどを行いました。ボランティアを派遣したのは特定非営利活動法人ジエンで、今回が今年4回目です。旧飛渡第一小学校池谷分校を拠点に、これまで社会人など延べ100人が参加しています。受け入れ側の十日町市地域おこし実行委員会代表・山本浩史さん(池谷)は、「若い人がたくさん来てみんな喜んでいて。今後さらに交流をすすめたい」と話していました。



走った！踊った！中里地区体育祭

中里地区体育祭第1回記念大会が7月24日(日)、中里中学校グラウンドで開催されました。真夏の日ざしが照りつける中、地区ごとに第1から第6までの6チームに分かれ、さまざまな競技や応援合戦を行いました。競技の目玉は、市政施行記念超大玉おくり。各チームとも直径1m50cmの大きな大玉に悪戦苦闘しながらも2人がかりで大玉を持ち上げ、運び、グラウンドを駆け抜けるなど勝利を目指していました。また、応援合戦では、色とりどりの衣装に身を包み、大粒の汗を流しながらも工夫を凝らした踊りを繰り広げました。

結果は次の通りです。**競技の部優勝**：第5チーム(倉俣地区)、**応援の部最優秀賞**：第4チーム(高道山・清津峡地区)

夏だ！祭だ！JCまつり
JCまつりが7月30日(出)に妻有大橋たもとのつまりつ子ひろばで開催されました。まつりを通して記憶に残る思い出を創ろうと(財)十日町青年会議所(JC)が主催したものです。まつりでは陸上自衛隊第12音楽隊の演奏や自衛隊特殊車輛の展示が行われたほか、会場には川遊びを楽しむ信濃川ふれあいゾーンや雪あそびひろばが設けられ、家族連れなどが真夏の涼を楽しみました。また、復興のシンボルとして十日町おおまつりで使用しうと大万灯の製作も行われました。



六箇小学校が環境教育賞奨励賞を受賞

環境教育・環境保全活動を継続的に実践していることが高く評価され、六箇小学校が第12回コカ・コーラ環境教育賞奨励賞を受賞しました。平成15年から継続して行われている炭焼き体験活動や、老人クラブ連合会との草取り交流会などの活動が認められたものです。全国からノミネートされた120団体の中から県内では唯一選出されました。池田清治校長は、「この活動により、自分から進んで活動する心、身の回りで自分のできることからやろうとする心、人と協力して高め合う心が育ちました。地域の支援があったからこそできた活動だと思っています」と話していました。



地域から一つでも交通事故をなくしたい

永年にわたり、地域の交通安全に取り組んで来た功績が認められ、田村行観さん(岩野・71歳)が交通安全県知事表彰を受賞しました。田村さんは、昭和59年から現在まで、市の交通指導隊員として交通安全のために尽力。地域活動のリーダーとして活躍してきました。田村さんは「こんなに長く務められるとは思わなかった。交通事故防止の役に立つことができてうれしい」と受賞の喜びを話していました。このほか、(財)十日町地区交通安全協会川西女性部が交通安全優良事業所・団体で、水澤栄治さん(西寺町・73歳)が交通安全功労者で交通安全対策連絡協議会長表彰を受賞しました。



夏の森に響くオカリナ
第8回森の夏コンサートが7月23日(出)、星と森の詩美術館で開催されました。コンサートでは、十日町市出身のオカリナ奏者・五十嵐正子さんとピアノの二村希一さん、歌&ギターの江川功さんの3人が、外国の民謡からおなじみのアニメソングまで多彩な曲目を演奏しました。初めて訪れた市内の女性性は「ブナ林の中で聞く演奏はとても雰囲気良く、美術館から見える山並みもきれいで素晴らしいです」と語り、木もれ日の中で耳を傾けていました。

市役所 フォ〜カス ⑧



ごみ量〓仕事量？

掃除用具を手にする職員。お、ごみをちりとりで取っています。

そうです、説明するまでもなく、職場を掃除しているところです。一日の職務が終了すると、各課単位で執務室の掃除をします。特定の人がある場合もあれば、交代替でチームを組んで行う場合もあります。

「なんかこの机の周りだけ、やけにごみが多いんだよね」「仕事の量だけごみは出らんだって！」「こみというか、ほこりなんだよな」「誇りを持って仕事してらんだって！」。

…暑中お見舞い申し上げます。



お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111



大地の芸術祭ポランテ イアガイド研修ツアー

来年開催する第3回大地の芸術祭で、ツアーバスなど作品めぐりのガイドやサポートボランティアを育成するため、ポランテイアを育成するため、ポランテイアガイド研修ツアーを開催します。●参加資格 18歳以上の人 ●定員 各コース先着25人 ●申込み・問合せ 10日町地域広域事務組合 (☎757-2637)

【十日町・中里・津南コース】
●日時 8月21日(日)午前9時～午後5時 ●参加費 1,200円 (昼食代・入館料含む)

【川西・松代・松之山コース】
●日時 8月28日(日)午前9時～午後5時 ●参加費 2,380円 (昼食代・入館料含む)

円 (昼食代・入館料含む)

ひだまりプール 中村真衣水泳教室 & アクアヨガ無料体験

ひだまりプールにシドニー五輪銀メダリストの中村真衣選手がやってくる！世界トップスイマーの泳ぎをご覧ください。アクアヨガ無料体験も行います。

●期日 8月21日(日) ●入場料 無料 ※入場制限を行う場合あり

●その他 1 アクアヨガ無料体験参加者以外は入水不可 ●申込み・問合せ 1 ひだまりプール (☎768-4880)

【中村真衣選手模範演技 & 水泳教室】 ●時間 第一部 午前10時30分～11時30分、第二部 午後2時～3時

【アクアヨガ無料体験】 ●時間 午後4時 (水着着用でプールサイド集合) 5時

キナーレきもの歴史館 小泉清子のデザインきもの十楽しいきもの展

セイコきもの文化財団の協力による企画展です。 ●日時 8月11日(木)～9月6日(火)午前10時～午後6時 ●会場 1 キナーレきもの歴史館 ●入場料 大人300円、中学生100円、小学生

以下無料 ●問合せ 1 キナーレ (☎752-0117)

キナーレ体験工房館 きもの着付け教室

●日時 9月～10月毎週火・木曜日午後1時30分～3時30分 ●会場 1 キナーレ体験工房館 ●受講料 500円 (きもの一式持参の場合) ●定員 各曜日先着10人 ●問合せ 1 キナーレ (☎752-0117)

クロス10物産ホールギャラリー 松之山の自然と 名誉市民・志賀卯助展

「森の学校」キヨロロの協力により昆虫標本を展示し、併せて名誉市民・志賀卯助氏の業績を紹介します。 ●日時 9月4日(日)までの午前9時～午後6時 ●会場 1 クロス10物産ホール内 ミニギャラリー ●入場料 無料 ●問合せ 1 クロス10 (☎757-2323)

地域の特産品商品化 研修相談会

にいがた田舎暮らし推進協議会では、地域資源を活用した特産品づくりに取り組んでいる事業者を対象に、経営意識改革や商品開発、販路拡大などの課題

博物館
終戦60周年記念企画展

カストリ 雑誌展

愛欲・犯罪・猟奇……
敗戦直後の
すさんだ世相を振り返る

戦後の混乱期、世相の明暗を写し出す、当時の粗悪な紙(仙花紙)を使ったカストリ雑誌と呼ばれた当時の大衆雑誌を、西潟浩平氏(市内福島在住)の所蔵コレクションから厳選して公開します。



日時 8月21日(日)までの午前9時～午後5時
会場 博物館
入館料 200円
※中学生以下無料
内容 カストリ雑誌
約260種・600冊
問合せ 博物館
☎757-5531

8月13日(土)・14日(日)・15日(月)は全館無料公開

女性のためのキャリア アップセミナー

21世紀は女性の活躍で企業が

伸びる時代です。自分の能力を伸ばし、可能性にチャレンジ！これからも働き続けたい意欲的な女性の参加をお待ちしています。 ●日時 9月6日(火)午前10時～午後4時30分 ●会場 1 情報館 ●定員 1 先着20人 ●内容 1 講義「これからのキャリア開発の考え方」(講師 1 社員教育研究室・坂巻美和子氏)、体験発表 ●申込み・問合せ 1 総合政策課 行革協働係 (内線 231)

夏だ！元氣だ！盆踊りだ！

盆踊りをして、暑い夏を吹き飛ばしましょう。 ●日時 8月

16日(火)・17日(水)午後7時～9時30分 ●会場 1 立正佼正会十日町教会駐車場 ●参加費 1 無料 ●盆踊り曲目 1 三階節、十日町小唄ほか ●問合せ 1 立正佼正会十日町教会 (☎752-4308)

実戦！ 再就職支援セミナー

履歴書や職務経歴書の書き方から面接訓練まで、再就職に必要なテクニックを伝授します。 ●日時 8月17日(水)午後1時30分～4時30分 ●会場 1 サンクロス十日町 ●対象 1 雇用保険受給資格者またはハローワークに求職申込みをして仕事を探している人 ●受講料 1 無料 ●定員 1 先着30人 ●持ち物 1 筆記用具、雇用保険受給資格者証または求職受付票 (ハローワークカード) ●申込み・問合せ 1 ハローワーク十日町 (☎757-2407)

八箇太鼓フェスタ 太鼓交流会

八箇太鼓と交流を重ねてきた太鼓演奏団体がプロ・アマを問わず出演する太鼓交流会です。 ●日時 8月21日(日)午後1時20分～3時45分 ●会場 1 市民会館 ●入場料 1 無料 ●出演団体 1 八箇太鼓、新崎樽ばやし連、笹山

ドキュメンタリー映画上映会 107+1 天国はつくるもの

●日時 8月21日(日)午後7時～9時10分 ●会場 1 情報館 ●入場料 1 500円 (当日800円) ※中学生以下無料 ●定員 1 100人 ●入場券取扱い 1 木村屋妻有ショッピングセンター店、イトー楽器、むつみ幼稚園 ●問合せ 1 とおかまち地球村・山田一美 (☎090-5756-2832)

レインボー健康体操 講演会・運動指導

脳を活性化させ筋肉や骨を丈夫にする健康体操の講演と運動指導です。 ●日時 8月23日(火)午前10時～11時30分 ●会場 1 キナーレ多目的ホール ●参加費 1 無料 ●講師 1 明治学院大学名誉教授・高橋賢一氏 ●問合せ 1 キナーレ (☎752-0117)

キナーレ 夕涼みコンサート

十日町ジュニアウィンドアン

障害児の支援を考えよう 小出養護学校公開講座

サンブルのコンサートです。水辺で子どもたちの楽しい演奏をお楽しみください。 ●日時 8月27日(土)午後6時～ ●会場 1 キナーレ回廊1階 ●入場料 1 無料 ●問合せ 1 キナーレ (☎752-0117)

講座名・日時 1 職員による 実践発表及び教育相談 8月26 日(金)午前9時～10時30分 2 社会的自立と福祉制度の活用 (講師 1 南魚沼児童相談所長・ 宮崎純子氏) 8月26日(金)午後 1時30分～3時30分 3 軽度発達 障害児の理解と支援 (講師 1 は まぐみ小児療育センター診療部 長・東條恵氏) 8月30日(火)午 後1時30分～4時30分 ●会場 1 県立小出養護学校 (魚沼市) ● 参加費 1 無料 ●申込み 1 8月22 日(月)までに、FAX (025-792-9270) ●問合せ 1 県立小出養護学校 (☎025-792-5412)

震災復興支援・チャリ ティーのつとこい寄席

本造校舎で聴く上方落語は最高です。 ●日時 8月29日(月)午後6時45分 (6時開場) ●会



十日町市母子福祉 いつ美会会員募集

母子・父子家庭や寡婦の皆さんの生活向上を目的とした団体です。会員の親ばくを図る慰安事業として、日帰り温泉旅行やぶどう狩りなどを計画しています。ぜひご入会ください。 ●年会費 1,000円 ●申込み・問合せ 1 市社会福祉協議会本所 (☎750-5010)

農山漁村男女共同参画 活動いきいきフォト コンクール作品募集

農林水産省では、男女が共同していきいきと取り組んでいる様子が表現された写真を募集しています。 ●応募作品 1 おおむ

禁煙ポスター コンクール作品募集

ね1年前までに撮影された未発表の写真で、21×47cmのサイズのカラープリント ●申込み・問合せ 1 9月16日(金)までに、必要事項を記入した応募用紙を添えて総合政策課行革協働係 (内線 231) に提出

禁煙と健康に対する認識を深めてもらうため、禁煙・分煙をすすめるポスター作品を募集します。 ●テーマ 1 多くの人が集まる施設での禁煙・分煙の推進 ●応募資格 1 小学生以上 ●規格 1 画用紙四つ切り横 ●入選発表 1 10月上旬 ●申込み・問合せ 1 9月9日(金)までに、県福祉保健部健康対策課 (☎025-285-5511)

にいがた産業創造機構 ゆめ・わざ・ものづくり 支援事業の事業計画募集

県内での新しい事業展開や有望な産業分野への進出を応援するため、中小企業者などが行う新技術開発や新商品開発などの経費の一部を補助します。 ●募集期間 1 9月16日(金)まで ●対象 1 中小企業者または法人格を有する中小企業の団体 ●補助対象

期間 18年3月31日まで ● 申込み・問合せ 〆にいがた産業創造機構 (025-246-0051)

【ゆめづくり支援補助金】

新たな事業展開に結び付けるための準備段階(企画、調査、立案など)に要する経費の一部を補助します。 ● 補助金額 50万円 ● 補助率 2分の1以内 ● 募集件数 5件程度

【わびづくり支援補助金】

従来には新しい技術の研究開発などに要する経費の一部を補助します。 ● 補助金額 100万円 ● 補助率 2分の1以内 ● 募集件数 4件程度

独自の技術やアイデアなど今までにない画期的な商品を開発し、新規市場の創出や新たな事業展開を図る商品開発(試作)に関する経費の一部を補助します。 ● 補助金額 100万円 ● 補助率 2分の1以内 ● 募集件数 5件程度



血液さらさら教室

コレステロールや血圧、糖尿

1245-9345



なぐも原・結いの里 キャンプ場オープン

ツリーハウスで遊んだり馬や羊に草をやったり自然を満喫! じゃがいも掘り(料金別途)もできます。 ● 利用料 500円 ● 貸しテント 1張1,000円 ● 申込み・問合せ 結いの里 (0750-2443)

高齢者が狙われる! 悪質商法にご注意を

年齢を重ねることによる記憶力や判断力の低下、健康上の不安などに付け込んだ、さまざまな悪質商法が後を立ちません。特に高齢者は、大きな買い物をするときには1人で契約せず、事前に必ず家族などと相談しましょう。

活用できます

〜成年後見制度〜

判断能力が不十分または判断能力を欠いている成年者を保護する制度です。判断能力の程度により「補助」「保佐」「後見」の3段階があります。本人の代

病が気になる70歳以下の人が対象の教室です。 ● 期日 Aグループ 8月30日(火)、9月6日(火)、20日(火)、Bグループ 9月27日(火)、10月5日(水)、11日(火) ● 時間 午後1時30分〜3時30分 ● 会場 十日町保健センター ● 定員 各グループ先着30人 ● 申込み・問合せ 健康支援課成人保健係 (内線126)

石綿被害の健康相談を行っています

石綿製造業務に従事していた人の、石綿(アスベスト)による肺がんや中皮腫などが話題になっています。十日町保健所では、石綿に関するさまざまな相談を受け付けています。 ● 問合せ 十日町地域振興局健康福祉部 (0757-2400)



国民年金保険料の免除分は追納できます

国民年金保険料の免除を受けたことのある人は、老齢基礎年金を受けるとき、免除期間については年金額が3分の1(半額免除は3分の2)に計算される

ため、満額の年金を受けることができません。しかし、免除を受けてから10年以内であれば、その当時にさかのぼって納付(追納)できることになっています。より満額に近い年金を受け取るためにも、保険料の追納をおすすめいたします。 ● 問合せ 新潟社会保険事務局六日町事務所 (025-770-2211)

より豊かな老後のために 国民年金基金に加入しましょう

国民年金基金は、老齢基礎年金に上乗せする形で年金を支給し、老後の生活をより豊かにするための公的な年金制度です。国民年金保険料を免除されている人や農業者年金の加入者を除き、国民年金の第1号被保険者(自営業や農業などの人)であれば、だれでも加入できます。ただし、国民年金の付加保険料は納められなくなるのでご注意ください。掛金は、全額社会保険料控除の対象になります。また、受け取る年金は公的年金等控除の対象となります。ゆとりある老後のため、国民年金基金にご加入ください。 ● 問合せ 新潟県国民年金基金 (025-

被災した住宅などを修理したら、請求書や領収書などの書類を保存しておきましょう

地震や豪雨で被災した住宅などの修理を行い、代金を支払った場合は、所得税の軽減措置の適用を受けられる場合があります。確定申告に備えて、書類などを保存しておいてください。

被災した住宅などの修理代金などを支払った

所得税の確定申告書を提出し、軽減措置の適用を受けたが、その後代金などを支払った

平成17年分の確定申告で、さらに所得税の軽減措置の適用を受けられる場合があります

今後、説明会を開催します。修理代金などの支払いに関する領収書や契約書、請求書などを保存しておいてください

問合せ 十日町税務署個人税部門 0752-3181

所得税の確定申告書を提出していない、または所得税の確定申告書を提出しているが軽減措置の適用を受けていない

平成16年分または17年分の確定申告もしくは更正の請求で、所得税の軽減措置の適用を受けられる場合があります

あさひだわ

▼前号で取材に伺った佐藤勝巳さんご夫婦は、戦時中の体験を手記に残されています。終戦後、家族で北朝鮮に抑留され、明日のこともしらない避難生活の中で、幼い2人のお子さんを栄養失調のため亡くされたとのこと。成すすべの無い状況の中でどれ程心が痛んだだろう、切なかつただろうと、身につまされる思いで拝読しました。その後、日本の土を踏むまでの行程は想像を絶するものでした。

▼毎年「ゆずり葉」8月号は、戦争の記録特集号です。寄せられた体験談からは、戦争を知らない私たちへもその思いは伝わってきます。

▼広島市派遣団の一員として長女が参加してきました。被爆地の記録、体験者の生の声を聞くことは、決して無駄にはならないはずです。



(優)

▼郡市から中越、県北信越と勝ち上がり、見事つかみ取った全国大会への切符。今号の13ページでは、全国大会に出場する38人を紹介しています。頂点を目指す人、初勝利を目指す人などいろいろあると思いますが、悔いを残さず、いい思い出になるように期待しています。夏の甲子園、高校野球が始まりました。5年前、甲子園初出場を果たした十日町高校の若井監督は試合後、甲子園は球場ではなく舞台だった。でも、今日が甲子園を夢の舞台から戦う舞台へと変えたそのスタートの日です」と話してくれました。中学生もがんばっているようです。近いうちにまたいい夢が見られなかなあ。



(玉)

中越大震災の義援金で 修学援助や芸術文化活動支援を実施

市では、中越大震災に対して新潟県からの義援金を積み立て、「十日町市中越大震災復興教育文化支援基金」を設置しました。これを原資に修学援助や芸術文化活動支援を行います。

十日町市中越大震災復興修学援助金

対象世帯 住宅被害が「半壊」以上の世帯で
・中越大震災時に対象学生がいた
・17年4月1日現在、対象学生がいる

対象学生・援助金額

- ①高等学校、高等専門学校または修業年限が2年以上の専修学校(高等課程)の生徒: 1人5万円
- ②大学、短期大学または修業年限が2年以上の専修学校(専門課程)の学生: 1人15万円

提出書類 修学援助金交付申請書、在学証明書など
※該当者には申請書などを個人通知します。

申込み・問合せ 学校教育課学事係 (内線314)

十日町市中越大震災復興 芸術文化活動支援事業

対象事業 市内の団体が実施する次の各種事業
①芸術文化分野での成果発表または展示事業
②芸術文化分野での自主企画により招へいた公演または展示事業
③十日町市民と市外地域住民との文化交流事業

支援金額 上限50万円 ※1団体1事業に限る
支援率 ①③…事業費の8割以内
②……同6割以内

提出書類 芸術文化活動支援申請書など

申込み・問合せ 生涯学習課生涯学習係 0757-5011



運動会の玉入れ



桐原ゆいさん (1年)

運動会で玉入れをしたよ。玉がいっぱいカゴに入ったんだ。玉をいっぱい手に持つところが難しかったけど、カゴの中はじょうずにかけたよ。



いろいろな花



庭野こうたろうさん (2年)

こんなお花あったらいいな。いろんな色が入った花を夢で見ただ。カラフルな一つの花だよ。でっかい花がうまくかけたよ。



ジニア芸術祭

2

西小学校



夢の公園



尾身かおりさん (3年)

砂場のストローをたてるのが大変だったけど銀のすべり台はうまくできたよ。綿で草を、布でお花を作ったんだ。こんな公園あったらいいな。



春



池田なるみさん (4年)

裏に色紙をはって光をあてると浮かび上がる光の芸術です。桜の木や花びら、ツクシがきれいにできました。自分の部屋に飾りたいです。



障害物の不思議な森



清水りかさん (5年)

不思議の森に雪が降り積もっています。綿の雪、ビーズや小石の池、屋根のビーズ、段ボールをまいた木の切り株などが上手にできました。



小木のたらい舟



馬場あすかさん (6年)

佐渡の修学旅行でたらい舟に乗りました。たらいは大きく、揺れて怖かったけど、楽しかったです。海の色の濃淡がうまく表現できました。